

会議録

- 議事内容 2025年度2月定例教育委員会
- 日時 令和8年2月18日(水) 13:30～15:30
- 場所 4階会議室4-1
- 出席者 教育長 小西 博泰
教育委員 藤本真理・石原友紀・酒井秀彦・加納昌樹
事務局 入江教育部長・藤井教育指導部長
松田教育総務課長・市橋いきいき社会創造課長
菅野スポーツ振興主幹・教育総務課 小畑

■ [会議の内容]

1 開会あいさつ

・教育長

2 前回議事録確認

(全委員一致で承認)

3 報告事項

・令和7年度主要事業の進捗状況の説明及び教育委員からの意見聴取

■ [学校教育課関連]

① 「夢と希望の教育」の充実と深化【教育課程管理】

(進捗状況)

- ・「ひらがな聴写テスト」を実施し、各学校で支援が必要な子どもたちへの対策に取り組んでいる。
- ・学校運営協議会の実施報告を確認する中で、以前の学校評議委員会と変わらない形で運営されている学校も見受けられたため、会の在り方について再検討を進めている。

(今後の予定)

- ・第IV期教育振興計画においては、パブリックコメントの募集と「夢と希望の教育」に関する審議を経て、内容を決定し、策定を進めていく。

② 「チーム学校」を踏まえた学校組織マネジメントの強化とリスクマネジメント【危機管理】

(進捗状況)

- ・育児休暇を取得する男性教職員が増えており、休暇期間中の人材確保が課題となっている。柔軟に対応するためには、これまでの学校組織の在り方について、検討が必要である。

③人材育成と働き方改革【人的管理】

(進捗状況)

- ・令和8年度の人事異動について、育児休暇や傷病休暇等を取得する教職員を考慮しながら、配置を調整している。教職員の人事に関しては、2月末から3月上旬にかけて校長との面談を実施し、最終決定する。
- ・教職員の超過勤務時間については、引き続き、超過勤務時間数の数管理を徹底していく。

④学校教育課情報

1 市の取組

- 学力向上推進委員会（2月19日）
- 夢と希望の教育推進委員会（2月24日）
- 特別支援教育 就学のための連携会議（2月3日、16日）
※幼稚園、保育園所、こども園、小学校、特別支援学校
- 第IV期 教育振興計画の方針の確定

2 学校の取組

- 到達度テストの結果分析とフィードバックへ
全体としては概ね良好ではあるが、学年別に分析すると、全国平均を下回る学年も見受けられ、学力低下の波が押し寄せているのではないかと危惧している。この点については、すでに校長会では共有しており、次回の学力向上委員会でも、取り上げる予定である。
- 中学校卒業式（3月17日） ※旭丘中学校の卒業式は、エクラで実施
- 特別支援学校卒業式（3月18日）
- 小学校卒業式（3月23日）

3 学校の状況等

- 1月末 4号報告2件 累計：38件
- 1月の不登校の状況（ ）内は前年数値
小学校11名（19名）、中学校72名（79名） 合計83名（98名）

4号報告については、全て軽微な案件であるため、学校全体としては落ち着いている。不登校については、昨年度より減少傾向である。引き続き、不登校の減少に向けて取組を進めていく。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：育児休暇を取得する男性教職員の代替要員が確保できないとのことであるが、対応策や妥協策等はないのか。（教育委員）

A：今のところない。男性の育児休暇は推奨されており、当然の権利として認められている。代替要員の確保に努めているが、人材が枯渇しているため、確保が難しく、子育てを終えたベテラン教員への業務集中が生じる可能性がある。そのため、学校組織の在り方を見直し、より柔軟な対応ができるようにする必要がある。（事務局）

A：地方自治体も同様で、育児休暇を取得する職員がいる場合、その分の人員に余裕がなければ、円滑な運営は難しい。しかし、職員及び教員の配置には定数が決まっており、最小限の人員で対応しているため、現行の体制では、柔軟な対応が難しい。（事務局）

A：育児休暇等に対応するためには、専用のプロジェクトチームを組織する必要があるのではないだろうか。（教育委員）

※：おっしゃるとおり、教育委員会でプロジェクトチームを立ち上げ、育児休暇だけでなく、急な休暇等に対応可能な人材を確保する体制を整えておく必要があるのかもしれない。今後、検討していきたい。（教育長）

Q：到達度テストの結果分析で、全国平均を下回る学年があるとのことであるが、学校の規模によって、その傾向に違いはあるのか。（教育委員）

A：学校規模による明確な差異はないが、小規模校では、児童生徒個々の結果が全体の結果に反映しがちである。大規模校においては、児童生徒個々への指導に加えて、全体での取組が必要であると考え。結果分析において、教職員には、児童生徒個々の学習状況を、管理職には、経年の変化や学力の推移を点検し、それを基に今後の学校経営方針を策定することの重要性を指示している。（事務局）

Q：学校運営協議会の議事録を拝見したところ、地域との連携が進んでいる学校と、そうでない学校との間に大きな差があると感じた。会議の進行役が、学校側か地域側かによっても、その雰囲気や進め方も対照的であった。また、地域性なのかわからないが、地域の意見にも温度差があるように思われた。（教育委員）

A：地域に協力を依頼する前に、「学校の課題は何か」「その課題は校内で解決すべきものか」「地域の力を借りることで、より効果的に解決できるものか」等、整理する必要がある。しかしながら、十分に整理ができていない学校や、学校運営・マネジメントにおいて、地域の協力を得ることで円滑に進められるという視点を持ち合わせていない管理職が見受けられる。また、意見の温度差は地域性だけによるものではなく、学校運営協議会の運営方法にも大きく起因していると考え。会の発足当初から、活発な議論が展開されるわけではなく、課題の解決策がすぐに見つかることも限らない。しかし、まずは課題を共有する、これが地域を巻き込むための第一歩である。「子どもたちをこういうふうに育てたいので、この部分で協力してほしい」等といった学校側からの積極的な発信があってこそ、次の具体的な提案へと展開していくのではないかと考えている。今後は、どのような会

を持つべきなのかについて、改めて理解を深めていく必要があると考えている。
(事務局)

A：拝見した議事録は、年度末の議事録であったためか、感想を述べるだけで終わってしまっているように感じられた。PTA活動が縮小傾向にあることも影響し、その流れに引っ張られているような印象もある。(教育委員)

※：今までの学校評議委員会とは異なり、学校運営協議会は、学校運営に対して発言できる仕組みであることから、地域と連携し、子どもたちを中心に据えた協議会づくりを進めていきたいと考えている。(事務局)

■〔教育総務課関連〕

①おの幼稚園整備事業

(進捗状況)

- ・2月2日、竣工式を実施した。内覧会は、2月2日に31名、2月7日には約200名の参加があった。
- ・電話及びセキュリティ等の付帯工事については1月末、カーテンの取付は2月13日に終了している。

(今後の予定)

- ・備品搬入：3月初旬
- ・小野東幼稚園園舎お別れ会：3月20日(金・祝)
- ・引っ越し：3月26日(木)、3月27日(金)
- ・開園式：4月10日(金)午前

②学校施設長寿命化対策事業

●旭丘中学校

(進捗状況)

- ・体育館建替工事の進捗率は、23%で工程どおり進んでいる。
工事内容：基礎工事(土間コンクリート)、格技場改修工事(外壁改修)

●河合中学校

(進捗状況)

- ・校舎長寿命化工事設計業務委託の進捗率は、81%で順調に進んでいる。
- ・仮設校舎賃貸借については、1月9日に業者と初回打合せ、2月3日に現地調査を行い、4月以降の仮設校舎の着工に向けて、準備を進めている。

③学校体育館空調設備整備事業

(工事スケジュール)

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
特別支援	→			済			
小野小	→		済				
大部小	→						
河合小	→		済				
来住小	→						
市場小	→						
小野東小		→					
中番小		→					
下東条小		→					

(進捗状況)

- ・学校体育館空調整備工事設計・工事監理業務委託(その1)の進捗率は、90%
 - ・学校体育館空調整備工事設計・工事監理業務委託(その2)の進捗率は、83%
- で順調に進んでいる。

④GIGAスクール端末更新事業(GIGAスクール構想第2期「NEXT GIGA」)

(進捗状況)

- ・1月15日：初回打合せ(契約内容、スケジュール)
- ・1月28日：仮契約の締結

(今後の予定)

- ・3月議会上程・本契約：3月
- ・端末設定、授業支援ソフト導入に向けた協議・調整：2月～随時
- ・納品・更新：8月

⑤教育総務課情報

1 学校施設工事関係

○小野東小学校空調更新工事設計業務委託

令和7年6月9日入札落札 6,380,000円

宮永建築設計事務所 令和7年6月12日～令和8年3月19日

→令和7年6月20日：学校・市・設計業者打合せ、現地調査

令和7年9月30日：概算費用

○来住小・下東条小学校照明LED化工事設計業務委託

令和7年6月9日入札落札 5,720,000円

株式会社工藤建築環境設計室 令和7年7月2日～令和8年3月31日

→令和7年7月17日：学校・市・設計業者打合せ、現地調査
令和7年9月4日：基本設計打合せ
令和7年9月30日：概算費用

○小・中・特別支援学校・幼稚園 空調設備定期点検業務委託
令和7年12月17日入札落札 913,000円
不二熱学サービス株式会社 神戸支店
令和7年12月19日～令和8年3月19日
→1月27日：打合せ、2月から3月に点検実施

○小野中学校格技場空調設備整備工事設計・監理業務委託
小野中学校は、令和9年度から開始する「部活動の拠点校方式」における柔道部の拠点校であり、重点的に格技場を使用することから、夏季における熱中症対策のため、来夏に向けて空調設備を整備する。
→1月30日入札不調、3月に再入札の予定

○中番小学校ろ材交換工事
プールろ過機のろ材は、5年に一度、定期的に交換を行っている。
→3月入札予定

2 学校ICT関係

○小野市教育系クラウド再構築業務委託
令和7年11月7日入札落札 14,630,000円
株式会社ケーオウエイ 北近畿営業所
構築期限：令和8年2月28日
保守期間：令和8年3月1日～令和13年3月31日（5年間）

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：小野東小学校の駐車場にプレハブの建物が建っていたが、工事業者の仮設事務所か。（教育委員）

A：学童保育の建物である。小野東小学校においては、学童保育の部屋が不足しているため、今年度、体育館北側に新たに設置している。所管は、市民福祉部の子育て支援課で、4月から運用される予定である。（事務局）

Q：幼稚園の引っ越しにおいては、大型の備品はその2日間で運ぶ計画なのか。細かい備品類は、別の日に運搬することになっているのか。（教育委員）

A：今日も細かい備品の運搬を行っている。引っ越し作業は、専門業者に委託しており、幼稚園では、事前に段ボールを受け取って、荷物の梱包を進めている。廃棄

予定である幼稚園の備品の中には、譲渡希望があるものもあり、今後は、学校等で利活用する予定である。(事務局)

■〔いきいき社会創造課関連〕

①小野市民文化賞表彰

(進捗状況)

- ・2月14日(土)、小野市民文化賞表彰式を小野市スポーツ賞表彰式と合同で開催した。文化賞の受賞者は、大勢の方が来場されたことを大変喜ばれていた。

②いきいき社会創造課情報

○第37回短歌フォーラム選者会・第18回詩歌文学賞選考委員会

日 時：2月16日(月) 15時00分～17時00分

場 所：ザ・プリンス京都宝ヶ池 茶寮

- ・短歌フォーラム選者：永田和宏、小島ゆかり
 - ・詩歌文学賞選考委員：永田和宏、小島ゆかり、高野ムツオ
- 受賞者が決定。

○図書館 リサイクルブックフェア

期 間：2月1日(日)～2月15日(日)

内 容：図書館で役割を終えた図書、保存期間を過ぎた雑誌、家庭で不要になった寄贈本などを利用者に無料で提供する。

→本がまだ残っているため、期間を延長している。

○好古館 第15回ビッグひなまつり

期 間：1月24日(土)～3月29日(日)

内 容：館蔵のひな人形を中心に84組717体のひな人形を紹介する。また、商店街では、1月24日(土)～3月8日(日)、「第12回小野藩陣屋町のひなめぐり」も開催。

→2月16日時点の入館者数は、約5,800人。(ツアーバス42台)

※昨年度2月11日時点：1,600人

○好古館 春の市民大茶会

日 時：3月1日(日) 10時00分～15時00分

場 所：好古館 茶室「柳風亭」

内 容：好古館で開催中の「ビッグひなまつり」に合わせ、市民大茶会を開催する。

○コミセンおの 春を呼ぶ ONO JINYAコンサート

日 時：2月22日（日）13時00分～16時00分

場 所：小野小学校 体育館

内 容：各団体による演奏、児童合唱隊とプロ歌手との合唱、小野中学校吹奏楽部とプロ奏者の合奏等を予定している。

④行事一覧 ※既に終了した事業を含む（別紙詳細）

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：短歌フォーラムでは、20代から40代の方の応募が少ないため、その年代をターゲットにした取組をしないといけないと考えている。何か良い方法はないか。（教育長）

A：川柳は、多くの方が気軽に参加している一方で、短歌は、敷居が高いと感じられているのかもしれない。現代のような情報社会では、サブリミナル的な要素を含むSNSでの発信が、若者に響きやすいのではないだろうか。（教育委員）

A：以前もお伝えしたが、ある短歌のテレビ番組では、お笑い芸人やアーティストが司会を務めており、若い世代の注目を集めている。その番組では「サイエンス」等といったテーマを設け、テーマに関する語句を盛り込んだ短歌を募集していた。そこから生まれる若い世代の感性豊かな作品は、とても面白い。そういった、あらかじめテーマを設定して作品を募る方法も取り入れてよいのではないだろうか。（教育委員）

Q：短歌フォーラムの応募方法はどのようになっているのか。また、受賞式の映像等は、SNS等で見ることはできるのか。（教育委員）

A：応募用紙に記入する方法と、QRコードを読んで、LINEで入力する方法がある。LINEは、小野市の公式LINEからも応募できるようになっている。受賞式の映像については、ユーチューブで閲覧できるよう、市のホームページに挙げている。（事務局）

Q：短歌フォーラムへの応募には、冊子代を含む参加費がかかるため、それが応募へのハードルになっているのかもしれない。参加費を無料にし、冊子を廃止してインターネットでの閲覧のみにする案も考えられるが、応募者には高齢の方が多いため、実現は難しい。（事務局）

A：参加費を無料にし、受賞者には冊子を贈呈、希望者には別途販売する形にしてはどうか。（教育委員）

※：今後、いただいたご意見を踏まえて検討を進めていきたい。（事務局）

Q:「春を呼ぶ ONO JINYAコンサート」では、小野中学校の吹奏楽部による演奏や、児童合唱隊による合唱が披露されると聞いている。(教育委員)

A:児童合唱団は、小野地区の小学生を対象に募集を行い、結成された。小野中学校の吹奏楽部は、「陣屋まつり」で演奏予定であったが、雨天で中止になった。その代わりとして、今回のコンサートで演奏する予定だと聞いている。(事務局)

※:今年度は、他の地域のコミセンまつりでも雨天の影響で、中学校の吹奏楽部の演奏が中止となっている。発表の場は、子どもたちにとって自信を育む貴重な体験となるため、今後は、より多くの発表の機会が設けられるといいなと思っている。(教育委員)

■〔スポーツ振興課関連〕

①学校保健体育事業の推進

(進捗状況)

- ・第2回目の「ひまわりカード」による朝食摂取調査の結果、5日連続朝食摂取率は、93.8%であった。第1回目の93.9%に引続き、高い水準を維持できている。

(今後の予定)

- ・第2回「なわとび検定」については、3月6日までの実施と結果報告を、各小学校に依頼している。第1回「なわとび検定」の結果が、年々低下傾向であることから、校長会ではその結果を共有し、目標を持って取り組むよう指示している。

②第12回小野ハーフマラソン2025

(今後の予定)

- ・3月4日、第3回実行委員会を開催し、反省点や改善点等を協議する。

③スポーツ振興課情報

1 学校保健体育

○第24回兵庫県中学校新人駅伝競走大会

日 時：2月21日(土)

場 所：三木総合防災公園 陸上競技場周辺コース

→小野中学校・旭丘中学校が出場

2 社会体育

○第3回小野ハーフマラソン実行委員会

日 時：3月4日(水) 18時30分～19時30分

場 所：うるおい交流館エクラ 大会議室

内 容：改善点、決算等の報告、次回開催日(令和8年12月6日)など

3 今後の予定

○第14回小野アルプス縦走ハイキング

日時：3月7日（土）受付開始9時30分、開会10時00分

場所：スタート 神戸電鉄・JR加古川線 粟生駅

ゴール 白雲谷温泉ゆぴか

募集：1月7日（水）～1月30日（金）定員300名

参加費：無料（白雲谷温泉ゆぴか入浴料割引券を参加者全員にプレゼント）

駐車場：加古川上流浄化センター（150台）

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：「なわとび検定」に向けて、学校現場での盛り上がりや、各クラスでの取組の様子はどうなっているのか。（教育委員）

A：学校によって取組方法は違うが、冬休みの課題として取組んでいる学校もある。なわとびは個人差が大きく、「ハヤブサ」「二重跳び」といった高度な技は、簡単にはできない。そのため、児童一人一人が自分に合った目標を設定し、休み時間などを活用して練習回数を増やす等といった取組も行っている。（事務局）

A：参観日では、「なわとびができるようになった」と嬉しそうに発表する子どもの姿も見受けられる。休み時間、学校の中庭では、できるようになった技を見せに来る子どももおり、できたことを褒めると、自然と練習の回数も増えていくように思う。（教育委員）

A：「なわとび検定」は、他の検定と同様に、自分で目標を設定し、それに向かって取り組むスタイルとなっているため、目標を達成した際には、その努力をしっかりと認めてあげることが大切である。子どもたちにとっては、その成果を支えている日々の継続的な努力が、とても重要である。（教育長）

A：マラソン大会前には、走った周回数を色で塗って記録する取組が行われていた。なわとびも、継続性が必要なため、同様に実施した回数を色で塗っていくような取組があってもよいのではないかと。（教育委員）

4 議案

議案第1号 小野市立幼稚園設置に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則（教育総務課）

小野市立おの幼稚園の新築工事が令和7年12月末に完成し、4月の開園が確定したため、施行期日を令和8年4月1日と規定する。（別紙詳細）

議案第2号 小野市学校薬剤師の委嘱について（スポーツ振興課）

学校保健安全法第23条に基づき、辞任に伴い欠員が出る小野市学校薬剤師について、後任を新たに委嘱する。（別紙詳細）

議案第3号 小野市学校歯科医の委嘱について（スポーツ振興課）

学校保健安全法第23条に基づき、辞任に伴い欠員が出る小野市学校歯科医について、後任を新たに委嘱する。また、小野加東歯科医師会においては、令和6年度より交代制（2年）を導入しており、令和8年度がその年にあたるため、市内一斉に学校歯科医の入替を行う。（別紙詳細）

■【教育委員からの照会及び意見】

Q：歯科指導は誰が行うのか。（教育長）

A：歯科指導は、その学校を担当している学校歯科医へ依頼し、その歯科医の歯科医師が行う。（事務局）

（議案第1号～3号において、全委員一致で承認）

5 その他

○川島隆太教授「おの幼稚園開園記念講演会」

日 時：4月18日（土）午後

場 所：おの幼稚園 遊戯室

対 象：おの幼稚園児の保護者

6 次回定例教育委員会予定

3月18日（水）13時30分～ 4階会議室4-1

4月17日（金）13時30分～ 4階会議室4-1

7 閉会あいさつ 教育長